

在外福島県人会サミットの開催

福島県国際課

平成25年2月5日から8日にかけて、外務省補助事業により、海外の福島県人会の会長等を福島県に招へいし、「在外福島県人会サミット」を開催しました。世界9カ国19の福島県人会が参加し、当県の震災及び原発事故の被害状況や復興への取組状況等を視察するとともに、海外での風評払拭に向けた意見交換等を行いました。

また、県人会サミットの期間中、参加県人会の総意によりワールド県人会が新たに発足され、故郷ふくしまの復興への支援が表明されました。

1 日程

平成25年2月5日（火）～8日（金）

2 主催者

福島県

3 参加者

9カ国19県人会の会長等 24名

4 サミット概要

- ① 福島県の現状理解
復旧・復興状況説明
外務省の復興施策説明
被害状況及び復興への取組状況等の現地視察
- ② 知事表敬
- ③ 県人会による意見交換
- ④ 知事主催レセプション

5 日程（詳細）

- 2月5日（火） 全体ブリーフィング
福島県現況説明
外務省による復興施策説明（外務省経済局 飯島 俊郎 政策課長）
知事表敬
放射能対応状況視察
・福島県立医科大学（県民健康管理）
・除染情報プラザ（放射線・除染理解）
・復興庁福島復興再生総局
- 6日（水） 被害・復興状況等視察
・南相馬市（地震、津波、原発事故の被害状況）
・スパリゾートハワイアンズ

- 7日（木） 学校視察・交流
 ・ 檜葉北小学校、檜葉南小学校
 アクアマリンふくしま視察
 歴史・文化・観光視察
 ・ 鶴ヶ城、八重の桜大河ドラマ館
- 8日（金） 農産物のモニタリング検査視察
 ・ 福島県農業総合センター
 意見交換会
 知事主催歓迎レセプション

5 在外福島県人会サミットの様子

(1) 知事表敬



(2) 現況説明

震災や原発事故による被害状況や復興に向けた当県の取組について説明をし、本県の現況について理解促進を図るとともに、外務省経済局政策課の飯島課長から外務省の復興施策について説明をいただきました。



(3) 県内視察

震災や原発事故の被害状況や復旧・復興に向けた取組の現場を視察するとともに、県民との交流や観光地の視察をとおして、福島の魅力や元気を感じていただきました。



福島県立医科大学



除染情報プラザ



福島復興再生総局



南相馬市がれき処理施設



スパリゾートハワイアンズ



アクアマリンふくしま



檜葉小学校



鶴ヶ城



八重の桜 大河ドラマ館



福島県農業総合センター

(4) 意見交換会

世界各国から見た福島県に対するイメージや実際に福島に来て見た感想、さらには、本県の復興に向け、海外での風評被害払拭を図るための方策などについて県人会と県関係者で意見交換を行いました。

また、外務省大臣官房総務課地方連携推進室の古沢室長からコメントをいただきました。



(5) 歓迎レセプション

レセプションの開会に先立ち、県人会から知事に対して福島県への復興応援メッセージ（ふるさと福島応援宣言）が贈呈されました。



6 結びに

2月5日から8日にかけて開催した在外福島県人会サミットには、海外9カ国19の福島県人会の会長等が参加しました。当県の被災地の状況や農産物のモニタリング検査、県民健康管理、除染など、復興に取り組むふくしまの姿を視察していただき、海外から見たふくしまのイメージや実際にふくしまに来て見た印象、さらに、今後、原発事故の風評をどう払拭していくかについて意見交換を行いました。

参加した県人会からは、視察や意見交換等を通して、力強く復興に向かう福島の様やそこに住む方々の生きる力を間近に感じる事ができたことや、帰国後、福島で見たこと、聞いたこと、感じたことを自国でしっかりと伝えていきたい、とのメッセージをいただきました。

海外の県人会が一堂に会するのは初めてでありましたが、参加した県人会の方々はすぐに意気投合し、県人会の総意による「ワールド県人会」が新たに発足され、世界各地でふくしまの情報発信を行うなど、本県への支援が表明されました。

今回のサミットにより、県人会とのネットワークの強化を図ることができ、また、県人会同士の絆を強めることができました。

今後、各県人会の会員のネットワークやワールド県人会など、ふくしまに心を寄せる方々の協力を得ながら、復興状況や魅力など、「ふくしまの今」を定期的、継続的に発信して、風評の払拭につなげていきたいと考えております。

終わりに、今回の事業実施にあたり、外務省から多大な支援をいただいたほか、関係者の皆様には一方ならぬご尽力をいただきましたことに心から御礼を申し上げます。